

1. 教育・文化・生涯学習及び人材育成

事業名：⑤プロフェッショナル佐賀体験事業

事業責任者：全学教育機構 五十嵐 勉

【事業のあらまし】

本事業は、学生が県内で活躍するプロフェッショナルの下で、中長期の体験活動を行い、シビック・プライドの養成や起業を支援する事業である。本事業をベースに、中長期インターンシップの実施を目指している。

【平成28年度の取組】

28年度は、インバウンドと滞在型ツーリズムをテーマに、佐賀市三瀬村中鶴集落の農家民宿具座、及び佐賀市の認定NPO法人地球市民の会の協力を得て、インバウンドに対応する簡易宿所の運營業務に、農学研究科修士2年の高瀬 怜君がチャレンジした。

農家民宿具座での体験は、農学研究科のインターンシップを活用し、藤瀬吉徳氏とその妻、みどり氏の下で、3週間の農家民宿経営を学んだ。具座は、ここ数年、韓国人・タイ人の外国人観光客が急増し、インバウンドと農村観光の振興について学んだ。この体験は、修士論文研究まで展開することができた。



NPO法人地球市民の会では、国際交流・国際開発協力について、山口久臣理事長（本学産学・地域連携機構客員教授）・大野博之理事（同）・岩永清邦事務局長のもとで、半年間の体験活動を実施した。11月からは、当法人が企画を進めてきた佐賀県初のインターナショナル・ゲストハウスの開業に携わり、平成29年4月に佐賀駅北口にオープン予定の「ゲストハウスはがくれ」の運營業務に就職するまでに成長した。現在は、運営資金獲得のためのクラウドファンディング、本学学生を巻き込んだ事業化に取り組んでいる（COC+事業：教養インターフェース「地域創成学」のTAとして活動）。

